

タイヤの  
性能試験データ操縦安定性  
(レーンチェンジ、ヨーレイト)

住友ゴム工業株式会社

## SP SPORT MAXX 060+

2022年2月発売

メインタイヤ	
名称	SP SPORT MAXX 060+
コンディション	量産品を使用
摩耗度合	摩耗していない状態
グレイド	スポーツタイヤ
発売年月	2022年2月
タイヤサイズ	フロント：225/45R18 95Y XL リア：245/40R18 97Y XL
サイズ選定理由	需要が多いと想定されるサイズ
比較タイヤ	
名称	VEURO VE304 (ビューロ ブイイーサンマルヨン)
コンディション	量産品を使用
摩耗度合	摩耗していない状態
比較タイヤのグレイド	プレミアムコンフォートタイヤ
比較タイヤ選定理由	比較タイヤは、メインタイヤと商品コンセプトや性能カテゴリーが異なり、性能差を訴求するため
発売年月	2020年2月
タイヤサイズ	フロント：225/45R18 95W XL リア：245/40R18 97W XL
サイズ選定理由	需要が多いと想定されるサイズ
試験タイヤ共通項目	
試験空気圧	フロント：210kPa リア：220kPa
試験荷重	2名乗車相当(1名+計測器)
試験リム幅	8.0インチ
試験ホイール	市販アルミホイール
テストドライバー	-
ヨーセンサーの位置	車両重心位置
試験回数	5回
試験距離	ISO3888-1のとおり
試験速度	100km/h
試験路面	アスファルト(ドライ)
試験車両名	メルセデスベンツ Cクラス
型式	DBA-204049
排気量	1.79L
駆動方式	後輪駆動
試験車の選定理由	メインタイヤが対象としている車のグレイドで、かつ、需要が多いと想定する車種
試験方法	ISO3888-1に定められているコースを用いて、舵角とヨーを舵角センサー、ヨーセンサーで測定
風速	0.8~2.4m/s
気温	22℃~24℃
路面コンディション	ドライ
試験機関	弊社
試験場	弊社の岡山テストコース(岡山県)
試験日	2023年10月16日
操縦安定性(レーンチェンジ、ヨーレイト)	
従来品	45.4 
SP SPORT MAXX 060+	40.5 
比較結果	11%